

2025年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

国際日本学研究科 国際日本学専攻 (博士前期課程)

科目：専門科目 【日本語学・日本語教育学研究領域】

注意 1) 解答用紙は、指定された用紙を使用しなさい。その際、問題番号を明記すること。

(例 I-(1)、II-(2))

注意 2) 希望指導教員の所属する研究領域の問題を解答すること。

I. 論述問題

次の2題のうち1題を選択して、論述しなさい (字数の制限はありません)。

- (1) 一つの語に複数の表記が対応する「表記のゆれ」が大きいことは、日本語の特徴の一つである。この「表記のゆれ」から見た日本語の特徴について、具体例を挙げながら説明しなさい。
- (2) 言語の変化を研究する方法には、コーパス調査 (電子化されていない文献資料の調査も含む) に基づく方法と、社会調査に基づく方法がある。それぞれの方法の概要を説明した上で、具体的な言語現象を研究する場合を例に、それぞれの方法の利点と欠点を整理しなさい。

II. 解説問題

次の(1)～(4)の中から2つを選んで、解説しなさい (字数の制限はありません)。

- (1) ポライトネス
- (2) 基本語彙
- (3) アクセントの型
- (4) I-JAS